

—謹んで新年のお慶びを申し上げます—

観光・コンベンションセミナーと賛助会員交流会を開催

賛助会員の皆様の情報交換や新たなビジネスチャンスのきっかけづくりとして、好評をいただいております「観光・コンベンションセミナー」、「優良従業員表彰式・賛助会員交流会」を次の日程で開催しますので、ご参加をお待ちしています。

○開催日 令和5年2月6日(月)

○会場 ホテルグランヴィア広島 (広島市南区松原町 1-5 TEL 082-262-1111)

○内容 **観光・コンベンションセミナー** (定員 200 人) (16:00 ~ 17:30)

テーマ 危機に“強い”観光地を目指して～質の高い沖縄観光への転換～

講師 一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー 会長 しもじ よしろう 下地 芳郎氏

優良従業員表彰式・賛助会員交流会 (18:00 ~ 19:30)

○参加料 セミナー：無料(事前申込要)

交流会：5,000 円/人

○申込方法 所定の申込用紙をご使用ください。お手元がない場合は、当ビューローにご連絡ください。

なお、賛助会員交流会のお申込みは 1 月 20 日 (金) まで、観光・コンベンションセミナーは定員になり次第受付を終了させていただきます。

○問合せ先 ●観光・コンベンションセミナーに関すること

広島商工会議所 産業・地域振興部 観光振興課 TEL 082-222-6651/ FAX 082-222-6411

●優良従業員表彰式・賛助会員交流会に関すること

(公財) 広島観光コンベンションビューロー 企画総務部 TEL 082-554-1861/ FAX 082-554-1815



下地 芳郎氏

「令和4年度中国・四国地区コンベンション誘致懇談会」に出展



12月1日(木)に東京都港区高輪の品川プリンスホテルで「令和4年度中国・四国地区コンベンション誘致懇談会」に出展し、広島へのMICE誘致を行いました。この懇談会は、日本コンgres・コンベンション・ビューロー(JCCB)の後援を受け、中国・四国地区コンベンション推進協議会が実施するもので、コンベンション誘致を推進する14団体が参加しました。コロナ禍のため3年ぶりの出展となった今回は、82企業・団体、130人の学会・協会や大会主催者、会議運営会社(PCO)等が来場されました。新型コロナウイルス感染症対策として商談時間を2部制としましたが、どちらも来場者が多く、会場は大いににぎわいました。各都市の特色のある商談ブースでは、どの都市も息つく間もなく商談を行っており、広島ブースでも積極的に情報収集をする来場者に広島のMICE情報を提供し、大変有意義な懇談会となりました。当ビューローが商談を行った38件については、現在誘致に向けて商談を継続しています。今回得ることのできた情報を基に今後も情報提供や誘致活動を積極的に行い、広島でのMICE開催件数の増加に取り組みます。(MICE推進部)

「G7広島サミットフォーラム」に参加

12月6日(火)、広島国際会議場フェニックスホールで開催された「G7広島サミットフォーラム」(主催：広島サミット県民会議、共催：中国新聞社)に、当ビューローからも役職員4人が参加しました。

このフォーラムは、広島サミット開催まで150日前の節目に合わせ、広島市民・県民の方々にサミットの趣旨や意義、開催の効果などについて理解を深めていただくことを目的に開催されたもので、約1,300人の参加がありました。

ジャーナリストの池上彰氏いけがみあきらによる基調講演では、主要国の首脳顔ぶれやサミットの歴史、開催の経済効果を分かりやすく説明いただき、「ロシアのプーチン大統領が核兵器の使用をちらつかせるなど、あってはならないことが起きている今こそ、世界の首脳が広島に集まり、改めて平和について決意を固めることが重要だ。」と締めくくられました。基調講演後は、池上氏とファン・デル・ドゥース瑠璃氏ファンデルドゥース(広島大学平和センター准教授)、宇田真美氏うたまみ(一般社団法人福山青年会議所直前理事長)、西尾新氏にしおしん(一般社団法人志摩市観光協会会長)によるパネルディスカッションが行われ、各パネリストがそれぞれのお立場からG7広島サミットに対して提言される興味深い内容でした。

基調講演とパネルディスカッションの録画が[広島サミット県民会議のホームページ](#)で公開されていますので、ご興味のある方はぜひご覧ください。(企画総務部)

宮島・広島・岩国・呉・廿日市 共催首都圏観光宣伝隊に参加



12月6日（火）から8日（木）まで、宮島観光協会などの皆様と共に、3年ぶりに実施された「宮島・広島・岩国・呉・廿日市 共催首都圏観光宣伝隊」に参加しました。

当ビューローからは、2022 広島観光親善大使の中本愛さんなど3名が参加し、6班に分かれて中央官公庁等の関係機関、メディア、旅行会社、出版社など、全43か所への表敬訪問及びセールスを行い、現在開催中の「ひろしまドリミネーション2022」やG7広島サミットの開催、宮島・厳島神社の大鳥居の改修工事終了など、最新の観光情報を紹介しました。最終日には、JR品川駅自由通路で街頭宣伝を実施し、広島の魅力をもPRしました。

これからも引き続き、周辺他市町関係機関とも互いに協力し合って情報発信を行い、広島への誘客を積極的に行います。（魅力創造部 観光客誘致担当）

外国人おもてなしセミナーを開催

12月9日（金）に広島県よろず支援拠点と共催で、「外国人おもてなしセミナー」を開催しました。講師には、（一社）ひろしま通訳・ガイド協会の津山睦美さんを迎え、「Before, After, コロナでインバウンドはどう変わったか」をテーマにご講演いただいたほか、トークセッション「具体事例から学ぶ、外国人に選ばれる飲食店とは」を実施しました。

トークセッションでは、津山さんと広島県よろず支援拠点のインバウンドコーディネーターのバーカー裕美さんがこれまでの実体験を踏まえ、言語対応やムスリム・ベジタリアンなど食の多様化への対応や、宿泊施設でのLGBTQ+ 対応など多岐に渡る切り口で外国人観光客対応の方法を紹介していただきました。

参加者からは「具体的な内容で参考になった。」などの感想をいただきました。（魅力創造部 受入態勢整備担当）

インセンティブ旅行オンライン商談会に参加

12月14日（水）に、日本政府観光局（JNTO）が台湾市場の訪日インセンティブ旅行取扱業者を集めて、オンラインで開催した「インセンティブ旅行オンライン商談会（台湾）」に参加しました。台湾のチャイナエアライン（中華航空）が2023年1月から広島—台北（桃園）線を2年9カ月ぶりに再開することを受け、インセンティブ部会員2名（グランドプリンスホテル広島及びヒルトン広島）と共に、アフターコロナにおけるインセンティブ旅行誘致の決め手等の情報収集や広島の最新情報の提供を行いました。今回、広島に興味を示してくれた商談相手（台湾の旅行会社）との連絡を密にしなが、引き続き、インセンティブ旅行誘致の実現に向けて活動を進めてまいります。（MICE 推進部）



広島サミット県民会議からのお知らせ

●G7広島サミットPR動画が完成しました！

G7広島サミットの開催及び広島開催の意義を県民等に広く知っていただくため、PR動画を制作しました。県内の交通結節点や商業施設等のデジタルサイネージや各種イベント等で放映するほか、県民会議のHPでも視聴ができますので、ぜひご覧ください。



●SPECIAL TALK（スペシャルトーク）の公開

県民等にG7広島サミットへの理解を深めていただくため、専門家によるサミットをテーマにした対談を実施し、その内容を特集記事として県民会議HPで公開しています。サミットのことがよくわかりますので、ぜひご覧ください。



発行 (公財) 広島観光コンベンションビューロー URL <https://www.hiroshimacvb.jp/>

〒730-0011 広島市中区基町5-44 広島商工会議所ビル6階

TEL 企画総務部 082-554-1861 MICE 推進部 082-554-1862

FAX (各部共通) 082-554-1815

魅力創造部 魅力創造担当 082-554-1811、観光客誘致担当 082-554-1812

受入態勢整備担当 082-554-1814、にぎわいづくり担当 082-554-1813